

わたしたちにできる ことってなんだろう

7月7日～9日に北海道洞爺湖サミットが開催されるため、今洞爺湖町をはじめとする、北海道が世界から注目されています。

そのサミットで地球温暖化などの気候変動問題が主要テーマの一つと考えられています。そのような中、わたしたちはこの問題に対してどのようなことができるのでしょうか。

地球温暖化って何

地球温暖化とは、地球の大気平均気温が上昇する現象のことを言います。地球が温暖化すると地球全体の気候が変わり、人間の活動や生態系にさまざまな影響を与えます。

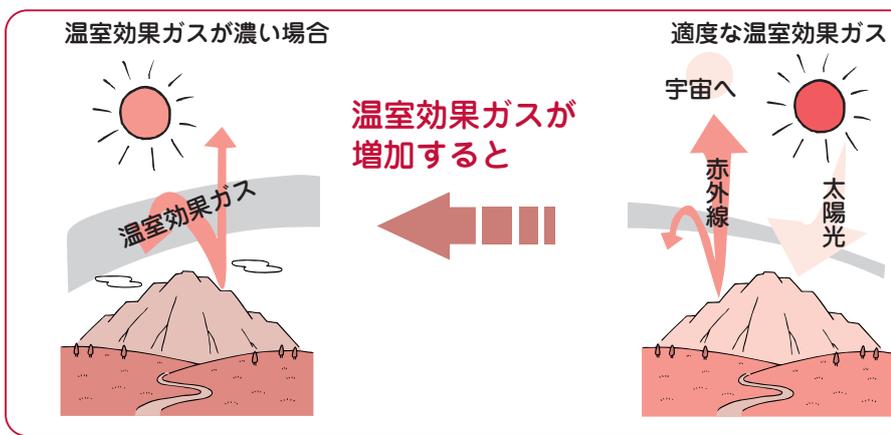
国連の気候変動に関する政府間パネル（IPCC）が発行した第4次評価報告書によると、人為的な温室効果ガスが温暖化の原因である確率は90%を超えると報告されました。

温室効果ガスって何

『温室効果ガス』には、二酸化炭素や一酸化二窒素、メタンなどがあります。

地球は太陽から届いたエネルギーによって暖められ、夜になると蓄えられた熱が宇宙に放出されて気温が下がりますが、地球の気温が下がり過ぎないように熱を吸収して地表に

地球温暖化の仕組み



とどめているのが温室効果ガスです。この働きにより、地球は人間や動植物が生きていくために適した気温に保たれています。もし、温室効果ガスがまったくなくなれば地球の気温が下がり、わたしたちは地球上で暮らすしていくことができなくなります。温室効果ガスは地球にとって大切な役割を担っています。

しかし、近年温室効果ガスが必要以上に増加してより多くの熱を吸収するため、宇宙への放出ができなくなり、地球の平均気温が上昇しました。

地球温暖化が進むと どうなってしまうの

地球温暖化が進むと、氷山が解け、海面が上昇して陸地が海に沈んだり、絶滅する動植物が出たりするなど、わたしたちの生活や環境に大きな影響を与えることになります。

温室効果ガスは どうして増加したの

温室効果ガス増加の一番の原因は、二酸化炭素の排出量が多くなったことです。

これまでわたしたちは、産業を発展させるために大量の化石燃料（石炭、石油など）を消費してきました。これにより、わたしたちの生活は豊かになり、便利になりましたが、一方で空気中に二酸化炭素を出し続けてきました。

また、家を建てたり、畑を作ったりするために森林を伐採してきました。木は空気中の二酸化炭素を吸収し、酸素を放出しますが、森林を伐採したために二酸化炭素を減らしてくる木を減らしてしまいました。

これらが原因で二酸化炭素は今も増え続けています。



二酸化炭素（CO₂）の 排出量削減に取り組もう

二酸化炭素の排出量が多いのは工場などで物を製造するときですが、最近は、家庭やごみを燃やすときの排出量も増えていきます。

そして、この二酸化炭素の排出量は今後増えていくと予想されています。

そのため、日常生活における二酸化炭素の排出量をこれ以上増やさないためのわたしたちの取り組みは、大切だと言えます。

例えば、わたしたちが冷房の温度を1度高く、暖房の温度を1度低く設定する。シャワーの使用を1日1分間家族全員が減らす。家族が同じ部屋で団らんし、暖房と照明の利用を減らすなどの工夫をして電気やガス、灯油などの消費を節約する。

また、物をごみとしてすぐに捨てるのではなく、何度も繰り返し使ったり、修理したりしてできるだけ長く使い、その後使えなくなったら別の物を作る資源として再利用する